

小児科(新生児黄疸) 入院診療計画書

傷病名 ①

傷病名 ②

症状 事前検査による異常所見
 自覚症状
 (黄染 排泄回数減少 哺乳力低下 活気不良 体重増加不良)

予定入院期間:

入院病棟:

担当医

患者さんのお名前





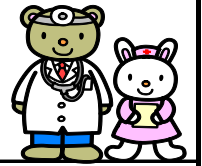
副担当医

看護師

薬剤師

管理栄養士

退院調整担当

日付	入院日(1日目)	2日目~	退院日
患者さんの目標	安全に光線療法が受けられる	黄疸が軽減する	黄疸が増強せず退院できる
治療処置	<ul style="list-style-type: none"> 保育器または専用の新生児ベッドに入り光線を当てます(1方向・2方向) アイマスクを装着します 赤ちゃんをうつ伏せにする時は酸素飽和度モニターを装着します 保育器の管理を行います 体重を測ります 	<ul style="list-style-type: none"> 光線療法を中止し新生児ベッドに移ります ビリルビンの値によっては治療を延長することがあります 	
検温	<ul style="list-style-type: none"> 体温、脈拍を測定します 全身状態の観察をします 		
検査		<ul style="list-style-type: none"> 採血をして、ビリルビン測定をします 	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> オムツ交換時手洗い・消毒をしてください 	<ul style="list-style-type: none"> (沐浴・清拭)を行います 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> 哺乳量の目安は医師・看護師と相談しましょう 		
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 一日の尿と便の回数や便の状態を聞きます(前日10時~当日10時までを1日分とします) 血中ビリルビンが分解され、便が黒くなりますが心配ないです 		
活動	<ul style="list-style-type: none"> 授乳の時は保育器から新生児ベッドに移動します 授乳後は新生児ベッドから保育器へ移動します 	<ul style="list-style-type: none"> 治療が終了したら新生児ベッドに移床します 	<ul style="list-style-type: none"> 医師より退院の説明があります 次回は(スクスク育児・小児科外来)に来てください、予約券をお渡しします 黄疸が再び強くなったり、飲みが悪い、元気がない時は連絡ください
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 医師より病気についての説明があります 看護師より入院の案内があります 入院に必要な書類を書いて頂きます 転倒・転落防止について説明します 		 <p>退院おめでとうございます</p>
栄養	<ul style="list-style-type: none"> 特別な栄養管理の必要性 <input type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし 	<ul style="list-style-type: none"> ■診療費概算(医事課) ●富山県内在住の方は福祉医療費請求書(ピンク色)1枚を提出してください。 ●病衣、付き添いベッド、食事代、個室料などは自己負担となります。 	
褥瘡	<ul style="list-style-type: none"> 褥瘡の有無 現在 <input type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし 過去 <input type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし 		
自立度	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活自立度 <input type="checkbox"/>自立 <input type="checkbox"/>準寝たきり <input type="checkbox"/>寝たきり 		

上記のとおり説明を受けました 年 月



①PATI ENTI DC032②PATI ENTSELECTEDSECTI ONCODE③SYSAT④SSTM672001 ⑤USERI D⑥PATI ENTWARCODE

患者本人署名

親族または代理人署名

続柄